

**日本住宅公団設立から70年。「マル住」デザインのマンホールカードが完成！
URまちとくらしのミュージアムで12月19日（金）から配布します**

独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」）は、全国各地の特色あるマンホール蓋を紹介する「マンホールカード」において、UR都市機構の前身である日本住宅公団のシンボルマーク「マル住」マークをデザインした新たなマンホールカードを作成しました。

今回発行するマンホールカードは、令和7年7月に発足70周年を迎えた日本住宅公団のシンボルマーク「マル住」マークが描かれています。「マル住」は「住」の漢字とアパートの形を象徴しています。「マル住」のマンホール蓋は、日本住宅公団の時代に使われ、配布場所のニューヴェル赤羽台（東京都北区）では建替前の赤羽台団地から使われています。

令和7年12月19日（金）から以下のとおり無料配布を開始しますので、配布場所となるURまちとくらしのミュージアムの見学とあわせて是非ご来訪ください。



1 マンホールカード配布開始日時・場所

1. 日 時：令和7年12月19日（金） 10：00～（予定）
以降、休館日の水曜日・日曜日・祝日を除く10：00～17：00 配布
（年末年始・臨時休業あり）
2. 場 所：URまちとくらしのミュージアム 東京都北区赤羽台1丁目4-50
3. マンホール設置場所（カード座標位置）：ニューヴェル赤羽台

【お問い合わせ先】 （平日のみ 9：15～12：00、13：00～17：40）

UR都市機構 本社

技術監理部技術統括課

（電話）045-650-0378

総務部広報室広報課

（電話）045-650-0887

2 マンホール設置場所

URまちとくらしのミュージアム敷地内にあるスターハウス（42号棟）付近です。



3 マンホールカード在庫状況HP

URL : https://www.ur-net.go.jp/rd_portal/manhole/index.html

【参考】

令和5年にUR都市機構西日本支社で、建物を上から見るとY字型で星のように見えることから「スターハウス」と呼ばれる住棟をモチーフにしたデザインマンホールカードを発行しています。

UR千里営業センター（大阪府豊中市）で配布しています。

URL : <https://karigurashi.net/journal/manhole-card/>

4 URまちとくらしのミュージアム概要

「URまちとくらしのミュージアム」はスターハウス等保存住棟4棟とミュージアム棟の計5棟、さらに屋外空間からなるUR都市機構の企業ミュージアムです。

戦前、戦後の復元住戸をはじめ、まちとくらしの記録が多数残されています。人が住まいに込めた思いの数々が、時代を超えて伝わってくる。そんな時を駆けるかのような体験を持ち帰っていただけます。

1. 開館日時 : 平日及び土曜の計5日／週 10:00～17:00（水・日・祝日及び年末年始を除く）

2. 見学方法 : 説明員付き館内ツアー形式（1回最大 20 名程度）でのご案内

1日3回(10:00～ / 13:00～ / 15:00～)

※復元住戸等、一部施設では車いす等での乗り込みが困難な箇所があります。

3. 申込方法 : 公式 WEB サイトでの事前予約制／入場無料

施設 URL : <https://akabanemuseum.ur-net.go.jp/>

見学予約 URL : <https://webket.jp/pc/ticket/index?fc=00439&ac=8001>

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



—— 社会課題を、超えていく。 ——



UR都市機構は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。